

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 骨系統疾患の出生時のスクリーニングのための新たな体格指数の開発
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 小児科 (研究責任者)青木 亮二
＜研究期間＞ 承認日 ～ 西暦 2022年 3月 31日
＜研究の目的と意義＞ 骨系統疾患とは、軟骨や骨の発生・発達に障害を来す疾患です。骨系統疾患は、低身長および頭囲拡大を特徴とする疾患が多く、頭囲/身長の有用性が示唆されています。しかし、出生時には、同様な身体的な特徴をもつ状態や疾患があり、頭囲/身長比のみでは、骨系統疾患をスクリーニングすることが困難です。本研究は、出生時の体重、身長、頭囲を用いてスクリーニングの新たな体格指数を作成することを目的としています。
＜利用する試料・情報の項目＞ 疾患名、在胎週数、性別、初産経産、分娩方法、出生時の体重、身長、頭囲
＜対象となる患者さん＞ 西暦 2016年 1月 1日～西暦 2016年 3月 31日の期間に日本大学医学部附属板橋病院で出生した児。 西暦 2016年 1月 1日～西暦 2016年 12月 31日の期間に東京都立大塚病院で出生した児。 西暦 2006年 4月 1日～西暦 2016年 3月 31日の期間に東京都立大塚病院の胎児超音波検査で四肢短縮を指摘され同病院で出生した児。
＜研究の方法＞ 出生時の体重、頭囲、身長を用いてスクリーニングのための新たな体格指数を作成し、実際に有用か評価します。
＜外部への試料・情報の提供等＞ データは匿名化した状態で提供または受領いたします。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
＜研究組織＞ 日本大学医学部附属板橋病院 小児科 青木 亮二 ほか 東京都立大塚病院 新生児科 増永 健
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1) 小児科 氏名:青木 亮二 電話:03-3972-8111 内線:(医局)2442 (PHS)8008